

令和4年分 給与所得者の保険料控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の名称(氏名)	株式会社 テスト	(フリガナ)	ネンチョウ タロウ
	給与の支払者の法人番号	※この申告書の提出を受けた給与の支払者(個人を除きます。)が記載してください。 *****	あなたの氏名	年調 太郎
税務署長	給与の支払者の所在地(住所)	神戸市中央区京町8-8-8	あなたの住所又は居所	神戸市中央区京町9-9-9

記載のしかたはこちら



保

保険会社等の名称	保険等の種類	保険期間又は年金支払期間	保険等の契約者の氏名	保険金等の受取人		新・旧区分	あなたが本年中に支払った保険料等の金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)	給与の支払者の承認
				氏名	あなたの続柄			
XX生命保険	医療保険	終身	年調太郎	年調花子	妻	旧	(a) 60,000 円	
							(a)	
							(a)	
							(a)	
(a)のうち新保険料等の金額の合計額		A	Aの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額		①	(最高40,000円)	計(①+②)	(最高40,000円) ③ 40,000 円
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額		B	Bの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額		②	(最高50,000円)	②と③のいずれか大きい金額	④ 40,000 円
〇〇生命保険	確定年金	10年	年調太郎	年調太郎	本人	新	(a) 25,000 円	
							(a)	
							(a)	
(a)の金額の合計額		C	Cの金額を下計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額		②	(最高40,000円)	計(④+⑤)	(最高40,000円) ⑥ 40,000 円
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額		E	Eの金額を下計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額		⑤	(最高50,000円)	⑤と⑥のいずれか大きい金額	⑦ 40,000 円
計算式Ⅰ(新保険料等)※				計算式Ⅱ(旧保険料等)※				生命保険料控除額計(⑦+⑧+⑨) (最高120,000円) 102,500 円
A、C又はDの金額		控除額の計算式		B又はEの金額		控除額の計算式		
20,000円以下		A、C又はDの全額		25,000円以下		B又はEの全額		
20,001円から40,000円まで		(A、C又はD)×1/2+10,000円		25,001円から50,000円まで		(B又はE)×1/2+12,500円		
40,001円から80,000円まで		(A、C又はD)×1/4+20,000円		50,001円から100,000円まで		(B又はE)×1/4+25,000円		
80,001円以上		一律に40,000円		100,001円以上		一律に50,000円		

保険会社等の名称	保険等の種類(目的)	保険期間	保険等の契約者の氏名	あなたが本年中に支払った保険料等のうち、左欄の区分に係る金額(分配を受けた剰余金等の控除後の金額)	給与の支払者の承認
地震 保険 料 控 除	▲▲損保 地震	10年	年調太郎	円	
			年調太郎 本人	30,000	
	■ ■損保 建物更生	30年	年調太郎		旧長期
			年調太郎 本人	40,000	
①のうち地震保険料の金額の合計額				② 30,000 円	
①のうち旧長期損害保険料の金額の合計額				③ 40,000 円	
地震保険料控除額				②の金額(最高50,000円) 30,000 円 + ③の金額(③の金額が10,000円を超える場合は、③×1/2+5,000円)※ 15,000 円	(最高50,000円) 45,000 円

社会保険の種類	保険料支払先の名称	保険料を負担することになっている人の氏名	あなたが本年中に支払った保険料の金額
国民年金	日本年金機構	年調次郎 子	198,480 円
国民健康保険	神戸市	年調太郎 本人	600,000 円
			798,480 円

模範企業共済等掛金控除の種類	あなたが本年中に支払った掛金の金額
独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金	円
確定拠出年金法に規定する企業型年金加入者掛金	
確定拠出年金法に規定する個人型年金加入者掛金	276,000 円
心身障害者扶養	
	276,000 円

↑国民健康保険の場合の記載方法です。

↑iDeCo加入時には、こちらに支払額を記載します。

◎この申告書の記載に当たっては、裏面の説明をお読みください。

※ 控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。